

新歓あおぼ 2022



東北大学鉄道研究会

Tohoku university Railway Fan Club



目次

新入生歓迎挨拶	…2
活動紹介	…4
会員紹介	…8
2021年度活動報告	…18
キーワード	…23
分科会	…25

新入生歓迎挨拶

会長 (C1 工) 準急A

新入生の皆さま、この度は東北大学へのご入学誠におめでとうございます。また、数ある部活やサークルの中から鉄道研究会にご興味を持っていただきありがとうございます。

私たち鉄道研究会、通称「鉄研」は昭和34(1959)年創立の学友会準加盟団体で、現在は約20名が在籍しております。

当会は鉄道研究会ということで、鉄道に興味のある者が集まっています。ご入会にあたって必要な知識などは特にありませんが、皆さまも当誌をお読みになっていることは、鉄道に対して多少なりとも興味を持っていることと思います。一口に鉄道趣味と言っても、乗り鉄、撮り鉄、模型鉄、音鉄、収集鉄等々そのジャンルは実に多岐にわたり、当会も多種多様な興味を持った会員達がそれぞれ自由に活動しています。ぜひ、個性豊かな会員たちと積極的に交流し、趣味分野を共有してみてください。きっと話の合う会員に出会ったり、新たな分野に興味を持ったりするはずですよ。

さて現在、新型コロナウイルス感染症拡大により、皆さまの生活には様々な影響が出ていることと存じます。当会の活動も大きく影響を受け、昨年度は徐々に従来の活動が可能になりつつありましたが、依然として大きな制約を負っています。今後の活動につきましては随時お知らせしますので、ぜひ当会ホームページやTwitterをチェックしていただければと存じます。

末筆ながら、皆さまのこれからの大学生活が充実したも

のとなることを祈念し、また平穩な日常が戻ることを願って、挨拶とさせていただきます。

活動紹介(例年の場合)

※ 新型コロナウイルス感染症に対する大学の指針等により、ここに記載されている活動内容は、今年度についても大幅に変更される可能性があります。

【普段の活動】

基本的にフリーです。各々好きな時間に部室へ来て、資料を読んだり、他の会員と雑談したりしています。

週に1回部会を開き、会員が集まって主に事務的な議題について話し合います。開催日は1・2年生が参加しやすい日に決められます。また欠席した人のために、会員全員に議事録のメールを配信しています。

※現在は週1回の部会はオンライン(Zoom)にて開いております。部室が利用できる際は部室からの参加も可能としています。

【会費】

基本的には年間6,000円(会員数等により変動します)で、模型などの物品購入に充てられます。新歓活動が終了する時期を目安に徴収しています。

【大学祭】

鉄道研究会にとって非常に重要なイベントです。鉄道模型(Nゲージ)とプラレールの展示・運転を行うほか、毎年一つのテーマについて調査・研究した結果をまとめた機関誌「大学祭あおば」を来場者に配布します。その他、当会オリジナルの切符(入場券)を配布したり、各会員の所有する鉄道部品の展示を行ったりもします。

【会誌「あおば」】

1978年6月創刊、通称「ひらがなあおば」。部内向けの会誌として有志が作っており、内容は自由です。鉄道以外の内容でもよいので、バス・飛行機など他の乗り物、旅行記、各会員の趣味に関する内容なども載せています。主に部室に置いてあり、自由に読むことができます。

【会誌「青葉」】

1961年7月創刊、通称は「漢字青葉」で、会員それぞれの研究テーマを集めて作成する会誌です。製本は業者に発注し、一般の方々にも販売を行って、自分たちの研究成果を一般の方々に見てもらえるよい機会です。

2021年度はコミックマーケットへの参加に合わせ、16年ぶりに40号を発行しました。

【新歓乗車会】

例年6月頃に行われる新入生主催のイベントです。新入生が行先やテーマを自由に決めます。

2021年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大が落ち着いた11月に、山形県長井市を目的地として行いました。

【模型レイアウト制作】

毎年夏季休暇中に模型レイアウトを制作し、大学祭で展示しています。2021年度は新たに陸前山王セクションを制作しました。

※以下に記載する催事は、2020年以降開催を見合わせています:

【合宿】

夏休みと春休みに行われます。なお、これは世間一般で認知されている合宿とは少し異なり、会員は決められた宿に一晩だけ泊まり(合宿地までは各会員が独自のルートで向かいます)、宿では各々のルートを披露するルート発表会が開かれます。そして翌朝には各方面へ散らばっていきます。

【花見】

新入生歓迎行事の一つとして4月に行われます。2019年度は東北本線大河原駅近くの「一目千本桜」(白石川河川敷)で行いました。新入生同士や会員との親睦を深めるよい機会なので、是非ご参加ください！なお、アルコールの強要は全くありません。

【飲み会】

当会では新入生歓迎コンパをはじめ、忘年会や追い出しコンパ(通称「追いコン」)といった飲み会があります。飲み会とはいえ、アルコールの強要は全くないので、気軽にご参加ください。2020・2021年度は追いコンのみオンラインで行いました。

【鉄道模型運転会】

東北大学附属図書館の多目的室を貸し切り、鉄道模型(Nゲージ)とプラレールの展示・運転を行うイベントです。2015年から開いており、2019年は5月と12月に開催しました。例年地域の子供たちを中心に多くの方にご来場いただいています。



▲2019年の運転会開催風景



鉄研会員鬼仏表（会員紹介）

ここからは鉄研会員を紹介していきます。果たして、当会にはいったいどんな会員が所属しているのでしょうか？

そしてもし、この鬼仏表を見て少しでも気になる会員がいたら、ぜひ気軽に話しかけてみましょう。会員は入学年度順に並べてあります。

鬼仏表のレヴェルは鉄道に関する知識の深さ、熱心さ、こだわりなどの度合いを表しており、

弩鬼、鬼、並、仏、弩仏

の順に易しくなるとされています。しかし、実際はこの中に存在しない特殊なレヴェルもあります。

- ① 名前(ペンネーム) ② 学年 ③ 鉄レヴェル ④ 趣味
⑤ 学部・研究科(括弧内は学部生のときの所属) ⑥ 出身都道府県
⑦ プロフィール

①名前(ペンネーム)	②学年	③レヴェル	アイコン
		④趣味	
⑤学部・研究科			
⑥出身都道府県			
⑦プロフィール			

115八トタ	B7	並	
		野球	
理学研究科 数学専攻 (理学部 数学系)			
山梨県			
<p>2018年度会計。</p> <p>山梨県出身。PNの由来は彼の溺愛する、今は亡き豊田車両センターの115系である。特定の分野に偏らないことを標榜しており、駅メモやNゲージなど多様なジャンルに進出している。なお最近は駅メモにのめり込んでいるらしく、聖地巡礼も行ったようだ。</p>			
はまかいじ	B8	鬼	
		公衆電話	
工学研究科 土木工学専攻 (工学部 建築・社会環境工学科)			
神奈川県			
<p>2019年度副会長。</p> <p>部室に行けば彼に会えると言ってよいほど、高頻度で部室にやってくる。日々書物やネット等で鉄道に触れ、主に車両への造詣がかなり深い。とりわけ国鉄の新性能車に強い関心を持つ。鉄道模型の工作技術を勉強しており、部室でNゲージの車両を塗装する姿が見られる。</p> <p>そんな彼は「公衆電話」なる趣味を持ち、街中で珍しい公衆電話機を見つける度に写真を撮っている。某リサイクルショップを訪れては中古の公衆電話機を購入しているらしく、現在は4台持ちだとか。</p>			

Unknown	B8	超弩鬼	
		登山	
工学研究科 技術社会システム専攻 (工学部 電気情報物理工学科)			
千葉県			
<p>2019年度幹事、2020年度副会長。</p> <p>彼は鉄道部品の収集に励んでおり、毎年学祭では彼のコレクションの一部が展示される。ちなみに不思議なPNは決めかねているうちに付けられてしまったとか。またスーパーカブを所有しており、長期休暇には南へ北へ逸般的な移動を楽しんでいる。</p> <p>最近では国鉄時代末期の客車に興味を示し、日々研究に勤しんでいる。また工学部専門科目で得た知識を活かして3Dプリンターでプラレール車両を自作するなど、彼の活動は多岐に渡る。</p>			
セサミクロ	B8	鬼	
		林道	
工学研究科 技術社会システム専攻 (工学部 電気情報物理工学科)			
静岡県			
<p>2019年度会計。</p> <p>静岡県出身で、東海道線や湘南色のE233系などを好む。彼の特徴は何といても行動力の高さであり、2018～2019年に行われた品川駅や川崎駅の線路切換工事の際には積極的に現地に出向き、調査するなど精力的に活動した。</p> <p>最近ではLEDパネルを用いた行先表示の再現に没頭しており、日々コンピュータと格闘しているようだ。</p>			

SAT	B8	仏	
		バス	
工学研究科 通信工学専攻 (工学部 電気情報物理工学科)			
宮城県			
<p>地元仙台出身で、学業はかなり優秀と思われる。高校時代は運動部に所属していたため、背が高く、ガタイもいい。仙台市営を中心にバスに興味があり、鉄道に関しても勉強中。地下鉄東西線開業以前の市バスの路線網にも詳しく、当会ブログには彼の仙台市営バスへの愛着と熱意のこもった記事があるのでぜひ読んでみるとよいだろう。</p>			
おけいはん	B8	並	
		ツーリング	
工学研究科 土木工学専攻 (工学部 建築・社会環境工学科)			
大阪府			
<p>東日本出身の会員が多い中、当会では数少ない関西出身。PNの通り京阪沿線が地元の彼は、京阪はじめ関西圏の鉄道事情に明るく、多くの会員たちを楽しませてくれる。</p> <p>彼はバイク所持者であり、休日にはツーリングを楽しむようだ。また天文学サークルにも所属している。</p>			

四街道	B9	弩鬼	
		防災無線	
理学部 数学系			
東京都			
<p>2020年度会長。</p> <p>唯一のB9生である彼は、防災無線放送の録音を生業とし、B8はまかいじ氏に影響され公衆電話にも興味を示している。防災無線収録のために各地を飛び回ったり、珍しい公衆電話を見に青森へ赴いたりするなど行動力の化身である。また駅の放送やバスにも造詣が深い。</p> <p>さらにピアノの演奏が上手で、学祭では例年発車メロディの演奏を行い好評を博している。</p>			
TSE	C0	鬼	
		野球観戦	
理学部 地球科学系			
高知県			
<p>2021年度会長。</p> <p>様々な地方から学生が集まる本学であるが、四国から仙台にやってくる学生はそう多くない。高知県出身の彼は乗り鉄であり、四国や九州はもちろん、西日本を中心に多くの路線を乗りつぶしている。仙台から高知まで18きっぷで帰省したことがあるらしく、その潜在的行動力は計り知れないものがある。</p>			

ぼやぼや	C0	弩鬼	
法学部		剣道	
東京都			
<p>2021年度副会長。</p> <p>生粋の撮り鉄である(本人は否定している)彼は、配給列車や工臨などのネタを追い求めて各地を飛び回る行動力の化身である。特に2021年2月の福島県沖地震直後に運行された常磐線・東北本線の臨時快速について取材した20ページ超にわたるレポートは、彼の徹底した調査と情報収集力を如実に物語っており、多くの会員を驚嘆させた。思い立って即行動する姿には我々も見習うべきものがある。</p>			
やまさん	C0	仏	
経済学部		ゲーム	
長野県			
<p>2021年度会計。</p> <p>信州出身の彼は乗り鉄であり、信越・北陸を中心に乗り鉄活動を進めている。東北においても多くの路線に興味を示し、現在乗ってみたい路線は五能線だそう。またバレーボールのサークルにも所属している。</p>			

トレノ	C0	並	
		自動車	
薬学部			
神奈川県			
<p>駅のメロディを愛する“音鉄”である彼は、それが高じてピアノを独学で始めてしまうほどである。音鉄の間ではお馴染み「DX7」(YAMAHAのシンセサイザー)に一度触れたことをきっかけに、いつかは手に入れたい…!と欲望に火がついてしまったらしい。</p> <p>また、長期休暇を利用して北海道の鉄路を一周するなど、行動派の乗り鉄でもある。</p>			
yamabiko	C0	仏	
		航空機	
工学部 機械知能・航空工学科			
東京都			
<p>多摩川を渡る東急線を眺めながら育った彼は乗り鉄である。一時期鉄道から遠ざかっていたが、大学入学後に再開し、東北地方の鉄道に乗っている。また模型にも興味があるらしく、学祭の陸前山王セクション制作では小物の塗装作業を担当していた。中学高校ではアルペンスキー部に所属していたらしい。</p>			

準急A	C1	鬼	
		地理、料理	
工学部 建築・社会環境工学科			
群馬県			
<p>2022年度会長。</p> <p>群馬県出身の彼は地元を走る東武鉄道をこよなく愛しており、東武の話となると他の追従を許さないほどである。昨年夏休みには東武本線系統を1日で完乗していた。また、彼は音鉄でもあり、大学生のうちに東北地方の発車メロディをすべて録音することを目標として駆け回っている。近いうちに終わることができるらしい。</p>			
722	C1	並	
		散歩	
工学部 建築・社会環境工学科			
福島県			
<p>2022年度副会長。</p> <p>当会プラレール分科会の期待の星である彼は、そのバトンをもB8諸氏より受け継ぎ、実家から持ってきた部材を用いてレイアウトを考えている。また学友会防具空手道部、体育部常任委員会にも所属しており、役職も持っているらしく多忙な日々を送っている。</p> <p>さらに乗り鉄であり、大学在学中にJR東日本の鉄道完全乗車を目論んでいる。</p>			

いすみ200'	C1	並	
法学部		野球観戦	
千葉県			
<p>2022年度会計。</p> <p>彼は乗り鉄であり、大学生のうちに東北、北海道地方の鉄道完全制覇することを企んでいる。毎回の帰省では「素直に新幹線に乗らない」をモットーに千葉県内の実家まで新潟を通ったり、水郡線に乗ったりするなどユニークな経路を楽しんでいる。またバスにも興味があるようだ。</p>			
あっしゅー	C1	仏	
教育学部		ラジオ視聴	
群馬県			
<p>2022年度幹事。</p> <p>放送研究部にも所属している彼はラジオについての関心も深く、よく鉄道に関するラジオ番組の紹介をしてくれる。大学祭ではラジオDJを務めるなど違った一面もみられる。また撮り鉄としても活動しており、仙台近郊で写真を撮るなどしている。</p>			

そばにゃん	C1	並	
理学部 物理系		バス	
兵庫県			
<p>兵庫県出身の彼はおそらく乗り鉄であろう。最近はあまり活動ができていないと言いながらも往復とも青春18きっぷを用いての帰省をするなどその行動力には目を見張るものがある。今は東北地方の鉄道、バス(!)の乗り潰しに精を出している。</p>			

2021年度活動報告

昨年度は2020年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い多くの催事が中止となった。ここでは大学の行動指針の変遷と、それを受けた当会の活動について記す。

● 2020年12月29日 この日より当面の課外活動が禁止され、部室が使用不可となる。部会はオンラインで続けることになる。

● 2021年4月3日 オンライン新歓開始

23日まで、週2回の頻度でZoomを用いたオンライン新歓を行った。また、5月以降は週一の部会とオンライン新歓を同じ時間に行う形での新歓活動を7月まで行った。

● 5月12日 東北大学BCPレベルが2に引き下げられ、大学の許可を得た団体から課外活動が再開される。当会は許可が下りるまでの間オンラインでの部会を続けた。

● 6月6日 Spring Festival(対面新歓イベント)

2日目の文化の日に参加し、C棟の一室を貸し切って鉄道模型の運転等を行った。

● 8月4日 対面新歓開始

8月4日に大学からの許可が下り、団体の課外活動を再開させると共に対面での新歓活動を8月31日まで行うことができるようになる。また、部室が約7ヶ月ぶりに開放された。

● 夏季休業～ 模型レイアウト制作

11月の大学祭で展示する模型レイアウトのうち、逗子ヶ崎セクションを取り壊し、新たに陸前山王セクションの制作を行った。

● 10月6日 後期活動開始

2021年度後期の活動を開始。1月まで週1回の頻度でオンライン部会を行う。11月以降は部室とオンラインのどちらからも参加できるハイブリットの形をとった部会を行った。

● 11月5,6,7日 第73回東北大学祭(対面)

参加者を東北大学の学生に限定し、2年ぶりに対面での大学祭を行った。C棟の一室を貸し切り、鉄道模型・プラレールのレイアウト展示や仙台駅電光掲示板の再現、記念切符の配布等を行った。

● 11月21日 新歓乗車会

新入生が中心となってルートや目的地を自由に考えるイベントであり、2021年度は山形県長井市を目的地として行った。1・2年生が参加し、行きと帰りで違うルートを通り楽しんだ。

● 12月31日 コミックマーケット99

東北大学鉄道研究会として参加し、16年ぶりに会誌「青葉」第40号を発行、販売した。また以前発行した青葉31,34,38,39の販売も行った。

●2022年1月16日 再びの課外活動禁止

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、原則対面活動を禁止しオンライン活動を行うこととなった。また、部室への出入りが制限された。

● **2月12日 追い出しコンパ(オンライン)**

オンラインにて追い出しコンパを開催。卒業する会員だけでなく、OBも交えた賑やかな会となった。

● **3月22日 課外活動制限の解除**

1月から続いた課外活動の制限が解除され、対面活動の再開や部室の使用が可能となった。

● **3月26日 定義演習**

約3年ぶりに定義演習が開講された。参加者は各自バス等を使って定義山に集まり、観光を楽しんだ。

2019年度活動報告(参考)

● 4月21日 新歓花見

2019年度の花見は例年通りJR大河原駅近くの「一目千本桜」(白石川河川敷)で開催した。一行は東北本線で大河原に向かい、新入生はじめ各会員たちが親睦を深め合った。

● 5月11,12日 春の鉄道模型運転会

東北大学附属図書館の多目的室を借り、鉄道模型(Nゲージ)とプラレールの展示・運転を行った。地域の子供たちを中心に多くのお客様にご来場いただいた。

● 5月18日 新歓コンパ

1次会は、国分町の居酒屋で行われた。その後、一部は2次会のカラオケに参加し、各々自慢の歌声を披露した。アルコールの強要はない。

● 6月16日 新歓乗車会

このイベントは新入生主催で行われる。2019年度は目的地を会津若松とし、会津若松では各自自由行動となった。行きは仙台-福島間を阿武隈急行線経由、帰りは東北本線経由とし、往復で経路の違う行程を楽しんだ。

● 9月4日 夏合宿

2019年度は香川県高松市で開催した。会員は様々なルートで集まってきており、夜のルート発表会では各々が旅の様子を報告した。先述の通りこれは世間一般で認知されている合宿とは少し異なり、会員は決められた宿に一晩だけ泊まり、翌朝には各方面へ散らばっていく。

● 11月2,3,4日 大学祭

川内北キャンパス講義棟C棟の一室を貸し切り、鉄道模型やプラレールのレイアウト、その他各会員の所有する鉄道部品などを展示した。「大学祭あおば」のテーマは阿武隈急行であり、印刷した分は最終日にはすべて無くなった。また、例年通りオリジナル入場券の配布も行った。

● 12月14,15日 冬の鉄道模型運転会

2019年は冬にも運転会を開催した。5月同様、図書館多目的室にて鉄道模型とプラレールの運転会を行った。

● 12月15日 忘年会

運転会終了後、国分町の居酒屋にて開催された。その後、2次会のカラオケとなった。なお新歓コンパ同様、アルコールの強要はない。

● 2020年2月18日 追い出しコンパ

国分町の居酒屋(忘年会とは異なる)にて開催。卒業する会員の挨拶などがあった。その後、有志によって2次会が行われた。他の飲み会と同様、アルコールの強要はない。

● ~~3月18日~~春合宿中止

石川県金沢市で開催する予定であったが、2019年度は感染症拡大防止の観点から中止した。

キーワード

以下に挙げるものは、会内での頻出語のほんの一部、あるいは一般的かつ特殊な二癖ある語である。

【定義】

「じょうぎ」と読む。仙台市西部にあり、三角油揚げ、あげまんじゅう、焼き飯、そして浄土宗西方寺のキャラクター“浄土くん”などが有名。

ここ定義は仙台市営バス有数の長距離路線である845系統の終点であり、例年5月には845系統への乗車を兼ねた定義演習Ⅰ・Ⅱなるものが行われる。

【フリパ】

「学都仙台フリーパス」のこと。決してフリーパーキングではない。これは仙台市交通局発行の地下鉄・市バスが乗り放題になるパスで、学生限定で定期券の代わりに発売されている。乗り放題にするものは選ぶことができ、地下鉄東西線だけ、市バスだけなどから地下鉄全線・市バス全線(俗に言うフルフリパ)まで自由に選べる。是非一度このフリパを手にして、地下鉄乗りやバス乗りを楽しんでみてはいかがだろうか。

【名言録】

部室にある「雑記」ノート(鍵の管理や会員間の事務的連絡を書き留めている)の最初のページで、部室内の会話で飛び出した名言(迷言?)が記入される。会員の個性が光る一言が多く、その人の人となりを垣間見ることができる。

【コスティ】

何かをする際に効率が悪いときに使われる。英単語のcostlyを意味しているので正確にはコストリイらしい。コスティと言う会員もあり、人によって多種多様である。このコスティは時間効率が悪いときに使われるだけでなく、お金が無駄にかかるとき等様々な場面で使えるため、非常に汎用性が高い。

(例)青葉山に登るの——すぎる。雨なので家で——してた。

【会員たちがよく行くグルメスポット】

- | | |
|----------|--------------|
| ○北京餃子 | 1kgつけ麺 |
| ○ラーメン二郎 | 「ニンニク入れますか？」 |
| ○さわき | スタミナラーメン |
| ○おふくろ弁当 | からあげ弁当 |
| ○サイゼリヤ | ミラノ風ドリア |
| ○Beeカフェ | メガ鶏天 |
| ○立ちそば処 杜 | 唐揚げそば |

【行きつけの模型店】

- ポポンデッタTHE MALL仙台長町店 (THE MALL仙台長町3階)
- ヨドバシカメラマルチメディア仙台店
(仙台駅東口)
- タムタム仙台店 (泉区松森国道4号沿い)
- アベ模型 (一番町三越向い)
- 仙台模型 (一番町五橋通近く)

分科会

鉄道研究会内部には、趣味が共通する会員が集まって「分科会」が構成される。ここではそれらの紹介を行う。

【東北大学バス研究会】

新入生の皆さんも、仙台市内を縦横無尽に駆け回るバスの姿を見ただろう。それらバスをこよなく愛する面々によって構成されているのが、当鉄研内の分科会で最大の規模を誇る「バス研」である。追究の対象は車両の1台1台、路線網、ラッピングなど幅広く、また活動のフィールドも仙台市内に留まらない。

鉄研会員のほぼすべてがバスについて何らかの素質を持っている(植え付けられている?)との研究結果もあるらしく、もはや東北大鉄研そのものなのではないかとも目されている。

Twitter: [@aobatbfc](https://twitter.com/aobatbfc)

【プラレール分科会】

誰もが子供の頃一度は手にしたであろう国民的玩具「プラレール」。その魅力に取り憑かれた会員たちにより構成された分科会である。製品を追いかけたり、製品にない車両を作ったり、大レイアウトの建築などを行ったりしている。プラレールは子供だけのものじゃない!

Twitter: [@aobatpfc](https://twitter.com/aobatpfc)

【公衆電話分科会】

B8はまかいじ氏の趣味であった公衆電話がいつの間にかB8生の間を広まり、自然発生的に誕生した分科会。一口に公衆電話といっても様々な差異があるとのことで、型番や形態差について考察し、日々研鑽を重ねている。街中で特徴的な公衆電話を見かける度に情報共有しているらしい。

ちなみに現会員の3名は、いずれも私物の公衆電話機(!)を所有している。

Twitter: [@aobappfc](https://twitter.com/aobappfc)

編集後記

副会長 (C1 工) 722

「新歓あおば2022」、ここまでお読みいただきましてありがとうございます。本誌に掲載したのは当会のほんの一部です。

昨今の情勢を受け、現在東北大学に所属するほとんどの部・サークルがオンライン活動と対面活動の併用を行っている状態であり、なかなか直接会う事が難しい状況です。もちろん直接会ってお話することには敵いませんが、少しでも興味を持たれた方は是非4月のオンライン新歓にお越しください。

この本をご覧になった皆さんが、私たちと一緒に素晴らしい大学生活を送れることを心より願っています。まずはお体にお気をつけてお過ごしください。皆さんと実際にお会いできることを心待ちにしております。

新歓あおば 2022
2022年4月吉日発行



編集責任者:(C1) 722

文責

表紙写真:(C0) ぽやぽや
裏表紙写真:(C1) いすみ200'
鉄研鬼仏表(C1生):(C0) TSE
その他:(C1) 722

編集・発行

東北大学鉄道研究会

〒980-8576 仙台市青葉区川内41
東北大学川内北キャンパス サークルG棟12

URL <http://www.aoba-trfc.sakura.ne.jp>

Twitter: [@aobatrfc](https://twitter.com/aobatrfc)